

上森町長 こんにちは。早速ですが NPO 法人大きな樹を設立されたきっかけは？

平田さん 地域を元気にしたい、子ども達の声を絶やさないようにしたいという思いで、平成24年に「東郷地域村おこし協議会」を7人で発足しました。そして平成26年に NPO

の認証をもらい、「ありなし珈琲」を始め、平成28年4月より能勢町から指定



管理者制度を受けてけやき資料館の運営管理をしています。

上森町長 けやき資料館にはたくさんのお客様がお越しになられていますよね。どんな客層の方がお越しになられますか？

平田さん 幅広い年齢層の方に来ていただいています。フクロウやアオバズクが大げやきにやってくる時期は特に多く、駐車場も満車になって大変でした。

上森町長 お客様は増えていますか？



NPO 法人大きな樹の平田 常雄（ひらた つねお）さん。

平成28年4月より能勢町から指定管理者制度を受け、けやき資料館を運営管理しています。

平田さん 去年は災害や猛暑で例年に比べると来場者は少なかったですが、11月からは増えつつありますね。また今まででしたら、車・バイク・自転車でお越しになられる方が多かったです。ありなしの道（妙見口〜黒川〜野間の大げやき）のハイキングコースができてからハイカーの方にもお越しいただいています。

上森町長 素晴らしい！盛り上がっていますね！この資料館内はお土産コーナーも充実していますね。

平田さん けやきを見て、帰りにはお土産を買っていきたくてという方が多いですね。お土産コーナーも拡充していきたくて思っています。



上森町長 そうですね。ここでしか買えないオリジナルのお土産をもっと開発されて、儲けてください！（笑）ところで移住の相談も受けているとお聞きましたか？

平田さん そうなんです。能勢町は都市近郊に近く、原風景が残っているので、若い方やお店がしたい人など能勢町に移住希望されている方も多いです。大きな樹は移住希望者の居場所が地域の中にできるよう、地域の方とのパイプ役を担っています。そうそう、この3月に、3年先5年先を見据え、地域の方を対象に空き家問題につ

いて勉強会も計画しています。上森町長 若い方に能勢町を盛り上げ、守ってほしいですね。3年間、指定管理者としてけやき資料館を中心に運営していただきましたが、4月からは新たに5年間の指定管理を受けていただきます。意気込を聞かせていただけますか。

平田さん この3年間で交流人口を増やすことができたと思っています。今年の4月からは交流人口を増やすことはもちろん、もっと地元の方を巻き込んで一緒に地域を盛り上げていきたいと思っています。

上森町長 町も協力していきますので一緒に能勢町を盛り上げていきましょう！本日はありがとうございました。

次回もお楽しみに♪



NPO 法人大きな樹（けやき資料館）

▶ 能勢町野間稲地 251-1

☎ 072-737-2121（休館日：火曜日・水曜日）

🌐 <https://www.facebook.com/t9289h/>